



進化し、動き続ける会社

株式会社喜多村

ありました」と倉坪さん。
北村社長は「従業員の満足度を上げるために、今まで多くの仕組みや制度を作る努力をしてきました」と話します。

（株）喜多村の取り組み

（株）喜多村が今回評価されたのは、労働時間低減の取り組みです。年次有給休暇取得率は、過去3年連続で80%を超えていて、高水準の取得率を実現しています。

平成30年度の「愛知県ファミリー・フレンドリー企業表彰」で奨励賞を受賞した、株式会社喜多村（以下（株）喜多村）。（株）喜多村は、本町に本社を置く製造業の会社で、預かった材料の粉碎などの事業を行っています。

普段の取り組みが受賞に

ファミリー・フレンドリー企業とは、仕事と育児・介護などの家庭とを両立できるように積極的に取り組む企業のことをいいます。

今回の表彰に応募したのは、「当社が行っている普段の取り組みが受賞に当たると思ったため。せっかく良い取り組みをしているので、社外の方にも知って頂きたいという思いも

有給休暇の取得計画を掲げる制度では、従業員から「仕事の計画はどうやって立てるのか」「忙しい中どうやって休みを取るのか」という声もあつたそうです。それでも取得計画を達成できたのは、「現場の従業員による調整の努力は大きかったと思います」と倉坪さん。また、忙しい中、休みを取るには「ゆとりのある人員配置が大切だと思います」と北村社長は話します。

受賞・認定のサイクル

（株）喜多村は今回の賞以外にも数々の賞・認定を受けています。「受賞・認定されたことを従業員に

伝えると、従業員の取り組みがさらに良くなる。それで、また別の募集に応募して賞を頂く、というサイクルができていきました」と北村社長は笑顔で話します。



また、「どの募集に応募しても賞・認定を頂けるというのは、それだけ業務を改善し、継続的に生産性を高め、安定して経営できる力がついていたということだと思います」とも話します。

進化し、動き続ける会社でありたい

（株）喜多村が今後目指すのは、「これからも業務の改善を続けながら、永続繁栄すること。品質の改善や新しい事業を行うなど、少しずつでも進化し、動き続ける会社でありたい」と北村社長は常に前向きです。

今回お二人にお話しを伺い、会社を良くすることを前向き捉え、積極的に取り組む様子が感じられました。

（株）喜多村の取り組みや、取り組みに対する姿勢を、皆さんも参考にしてみてくださいはいかがでしょうか。



えま、生まれてきてくれてありがとう。
お父さんとお母さんのところにやってきてくれて、本当に幸せだよ。
えまの一生懸命な姿やかわいい笑顔は、とっても愛おしいです。
これからも、健やかに大きく育って行ってね。



尾崎 智也さん・萌子さんの長女
(清水)

育っていますに載ってくれるお子さん募集中。申し込みは人事秘書課広報係 ☎0561(56)0715 へ。